



平成 25 年度「ミュージアム・リレー」参加者募集のお知らせ

神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会 (2013.3.1)

神奈川県西さがみ地域は、豊かな自然と文化に恵まれ、特色ある博物館や美術館等の施設が数多くあります。神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会 (WESKAMS) に加盟する、これらのミュージアム施設が連携し、情報交換・相互理解のために互いの施設を訪問・見学する「ミュージアム・リレー」を開催しております。地域の皆様への学習支援と地域文化発展に寄与するため、各施設の協力を得て特別に用意しました。

各施設の特徴を活かした特別な企画や、スタッフによる分かりやすい解説が好評を博しています。様々なミュージアムに親しみ、理解を深める機会としていただけるよう、ご案内いたします。

～WESKAMS とは?～ 神奈川県西部地域のミュージアム施設が相互交流を通じて生涯学習時代にふさわしい「開かれたミュージアム」のあり方を探求するために、平成 8 年 (1996 年)、神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会 (通称: WESKAMS) が設立され、さらなる発展と振興を図っています。

日時	内容	参加費 定員	申込方法
第 187 走 4/19 (金)			
10:00～11:30 町立湯河原美術館 (0465-63-7788)	当館には、現代日本画家・平松礼二氏の作品を展示する平松礼二館と、竹内栖鳳や三宅克己など湯河原ゆかりの作品を展示する常設館があります。作品は 3 か月ごとに展示替えをしています。当日は、平松礼二館企画展と常設館を学芸員がご案内します。	400 円 20 名	電話 4/18(木)まで 町立湯河原美術館 リレー係 0465-63-7788
13:30～15:30 MOA美術館 (0557-84-2511)	所蔵企画展「『湯女図』と初期風俗画展」について能楽堂にてセミナーを行った後、展示室をご案内します。	1000 円 100 名	往復葉書 4/13(土)まで 〒413-8511 静岡県熱海市桃山町 26-2 MOA美術館 総務部ミュージアム・リレー係
第 188 走 5/17 (金)			
国際博物館の日 記念事業	10:00～12:00 箱根美術館 (0460-82-2623)	当館では、縄文時代から江戸時代にかけての日本や中国のやきものを中心に展示しています。「国際博物館の日」にあわせ、美術セミナーと、「苔庭」をはじめとする庭園のご案内をいたします。また、通常非公開の茶室「山月庵」の内覧を企画しております。当日は、茶室真和亭ではリレー参加者対象の特別料金 500 円で、盆点前によるお抹茶をお楽しみいただけます。	3 館園 1000 円 50 名 3 館園共通で往復葉書 5/10(金)まで 〒250-0408 足柄下郡箱根町強羅 1300 箱根美術館 リレー係
	13:00～13:50 箱根写真美術館 (0460-82-2717)	箱根出身在住の写真家・遠藤桂による常設展を拡大し、企画展示室でも富士山作品を展示いたします。これらの作品について写真家本人による解説を行います。	
	14:00～15:30 箱根強羅公園 (0460-82-2825)	大正 3 年 (1914 年) に開園した強羅公園は、来年 (2014 年)、開園 100 周年を迎えます。トロピカルムードたっぷりの熱帯植物館、ブーゲンビリア館などスタッフが園内をご案内いたします。	
第 189 走 6/7 (金)			
10:00～12:00 箱根・芦ノ湖 成川美術館 (0460-83-6828)	日本画についてご説明し、開催中の展覧会「平山郁夫展」「平松礼二展」「成川美術館の至宝展」をご案内します。 ※締め切り後も参加を受け付ける場合がありますので、お問い合わせください。	600 円 60 名	電話 5/31(金)まで 成川美術館リレー係 0460-83-6828
13:30～14:30 箱根駅伝ミュージアム (0460-83-7511)	1920 年の第 1 回大会からの数々の名シーンを記録した貴重な写真、往年の名選手が愛用した品々、そして真剣勝負の裏側にあるさまざまなエピソードなどをテーマで区切って展示してあります。長きに渡る箱根駅伝の歴史をお楽しみください。	無料 40 名	電話 6/6(木)まで 箱根駅伝ミュージアム リレー係 0460-83-7511
14:40～16:30 箱根町立箱根関所 (0460-83-6635)	幕末慶応年間の姿に完全復元された箱根関所。その歴史や箱根関所の特徴を解説すると共に、普段は公開していない大番所建物内を特別にご案内します。	350 円 40 名	電話 6/5(水)まで 箱根町立箱根関所 リレー係 0460-83-6635

日時	内容	参加費 定員	申込方法
第190走 7/10 (水)			
10:30～12:00 箱根ガラスの森 美術館 (0460-86-3111)	特別企画展「一時空を超えた東西の技—モザイク美の世界 ヴェネチアン・グラスと里帰りした箱根寄木細工」をご紹介 いたします。東西の伝統工芸における職人技の競艶と、 ガラスと木という異なる素材が織り成す多彩なモザイク 美の世界をご覧ください。 ※駐車料金 300 円。無料駐車場も近くにあります。	無料 40 名	往復葉書 6/20(木)まで 〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原 940-48 箱根ガラスの森 美術館リレー係
14:00～16:00 箱根ビジター センター (0460-84-9981)	箱根を訪れる人たちに箱根の自然の成り立ちについて紹 介します。自然とのふれあいを体験し、その大切さを知る ことができます。 当日は、館内の案内、周辺の自然観察を行い、植物、鳥、 昆虫をわかりやすく解説します。雨天の場合は館内でクラ フト教室を行います。	無料 30 名	電話 7/8(月)まで 箱根ビジターセンター リレー係 0460-84-9981
第191走 8/23 (金)			
10:00～12:00 箱根町立 箱根湿生花園 (0460-84-7293)	当園は、湿原をはじめとして川や湖沼など水湿地の植物を 観察することができる、箱根仙石原の植物園です。 この時期に見頃を迎える植物は、オミナエシ、コオニユリ、 サワギキョウ、レンゲショウマなど約 90 種類ほど。初秋 を感じる園内を職員の解説によりご案内します。	500 円 50 名	電話 8/16(金)まで 箱根町立箱根湿生花園 リレー係 0460-84-7293
14:00～16:00 神奈川県立 生命の星・地球博 物館 (0465-21-1515)	特別展「魚類図鑑に生涯を捧げた DANDY～益田一と日本の 魚類学～(仮称)」を学芸員が解説いたします。益田一氏 (1921-2005)は「日本産魚類大図鑑」をはじめ多数の図 鑑を出版するなど、その活動により日本産魚類の分類や分 布の研究は飛躍的に進歩しました。特別展では、益田氏が 日本の魚類学の進歩に果たした役割や、活動の拠点とした 相模湾の魚類について、標本や写真を使って紹介します。	無料 30 名	往復葉書 8/13(火)まで 〒250-0031 小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地 球博物館 企画普及課リレー係
第192走 9/13 (金)			
10:00～12:00 彫刻の森美術館 (0460-82-1161)	2013年7月27日(土)より『洪易-Hung Yi-展』を開催し ます。カラフルで独特な意匠、大きな目と笑う口元。洪易 (1970年、台湾台中生まれ)は、かわいらしくユニークな 動物のパブリック・アートを手掛けることで知られていま す。台湾を中心に活躍し、台湾の民族文化や日常生活から ヒントを得て生み出されるユーモラスな作品は、多くの 人々から親しまれています。 日本で初個展となる本展では、洪易の彫刻が本館ギャラリ ーの3つの展示室を埋め尽くすだけでなく、屋外にも飛び 出します。子供から大人まで、世代を越えた多くの方々に 楽しんでいただける展覧会です。	1000 円 50 名	電話 9/8(日)まで 彫刻の森美術館 リレー係 0460-82-1161
13:30～15:00 ポーラ美術館 (0460-84-2111)	日本最多のモネコレクションを誇るポーラ美術館と国立 西洋美術館との共同企画「モネ、風景を見る眼—19世紀フ ランス風景画の革新」展を開催します。 日本屈指のモネコレクションが一堂に会する機会です。モ ネは風景をどう見ていたのか、長い画業のなかでまなざし をどう深化させたのか、モネが風景に注いだ「眼」の軌跡 を辿る展覧会をご案内します。	無料 60 名	往復葉書 8/25(日)まで (7/1より受付) 〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原小 塚山 1285 ポーラ美術館ミュージア ム・リレー係
第193走 10/17 (木)			
10:00～11:30 真鶴アート ミュージアム (0465-43-6783)	当館は築約 50 年の木造旅館を改装した美術館です。ルノ ワールから岡本太郎まで洋の東西を問わず、様々な芸術家 による多種多様な作品を展示しております。2階の休憩室 からは、真鶴の美しい海を望めますので、芸術作品と併せ てお楽しみください。当日は開催中の企画展をご案内いた します。	600 円 30 名	3館共通で往復葉書 ※詳しくは次ページを参 照

日時	内容	参加費 定員	申込方法
13:00～14:30 真鶴町立 中川一政美術館 (0465-68-1128)	年4回に分けて所蔵作品の中から、それぞれのテーマにあわせた作品を紹介していくテーマ展示を行っています。常設展示とともにご覧いただく予定です。	無料 30名	3館共通で往復葉書 10/9(水)まで ※午前、午後のいずれか、 あるいは両方ともに参加 されるかを必ず明記する ようお願いいたします。
15:00～16:00 真鶴町立 遠藤貝類博物館 (0465-68-2111)	当館は真鶴の貝類研究者である、故遠藤晴雄氏のコレクションを常時約5000点展示しております。生きた化石といわれるオキナエビスガイ類などの海の生物の美しさをご覧ください。当日は貝を加工した工芸品や民芸品を展示する特別展「(仮)貝細工展」を学芸員が解説いたします。貝の美しさや真鶴の海の不思議に触れてみませんか?	無料 30名	〒259-0201 足柄下郡真鶴町真鶴 1178-1 真鶴町立中川一 政美術館リレー係
第194走 11/15(金)			
10:00～11:30 箱根町立 郷土資料館 (0460-85-7601)	特別展「箱根山の自動車100年」を学芸員がわかりやすく解説いたします。現代の観光に欠かせない自動車ですが、箱根では早くから導入に積極的でした。特別展では近代交通史における自動車事業の歴史を紹介いたします。	無料 20名	電話 11/10(日)まで 箱根町立郷土資料館 リレー係(箱根町教育委員 会生涯学習課) 0460-85-7601
13:00～14:40 小田原城 (0465-23-1373)	開催されている特別展「(仮称)よみがえる小田原城」を中心に、復元された石垣や建物などがどのような根拠により復元されたのか、発掘調査や絵図、文献資料、古写真などとともに小田原城の歴史を振り返りながら学芸員が解説します。	無料 30名	電話 11/8(金)まで 小田原市観光課 城址公園係リレー担当 0465-23-1373
15:00～16:00 小田原文学館 (0465-24-1055)	平成6(1994)年に開館した小田原文学館は、小田原ゆかりの文学者を紹介する施設です。本館では、北村透谷・川崎長太郎など小田原出身の文学者や、三好達治・北條秀司など小田原に居住して執筆活動を行った文学者の展示をしています。白秋童謡館では、小田原居住中に「からたちの花」など多くの童謡を生み出した北原白秋を紹介しています。尾崎一雄邸では、愛用の文机など小田原出身の尾崎一雄ゆかりの品を展示しています。また、特別展を年2回開催し、主に小田原ゆかりの文学者の生涯や業績を紹介しています。当日はこの特別展の解説を中心に、常設展なども併せてご案内します。	無料 20名	電話 11/10(日)まで 小田原市立図書館 リレー担当 0465-24-1055
第195走 12/17(火)			
10:00～12:00 箱根ラリック美術館 (0460-84-2263)	アール・ヌーヴォーからアール・デコへの架け橋となった、ルネ・ラリックのジュエリーとガラス工芸を中心に、約1500点の収蔵品の中から厳選した作品を展示しています。当日は、フランスにおける装飾及びガラス工芸の巨匠、ルネ・ラリックの作品について解説します。 (要駐車料金、第2駐車場無料)	無料 50名	往復葉書 12/3(火)まで 〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原 186-1 箱根ラリック美術館 ミュージアム・リレー係
13:30～15:30 星の王子さま ミュージアム 箱根サン=テグジュペリ (0460-86-3700)	名作『星の王子さま』とその作者サン=テグジュペリを紹介する世界で唯一つのミュージアム。映像と展示で作者の生涯をたどり、名作誕生の経緯を詳しく知ることができます。当日はミュージアム入口から展示ホール内を詳しく案内し、サン=テグジュペリの生涯とともに、『星の王子さま』にこめられた大切なメッセージについて解説いたします。※園内アンケートにお答え頂きます。	1000円 50名	往復葉書 11/30(土)まで 〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原 909 星の王子さまミュージアム 総務部 リレー係
第196走 1/24(金)			
10:00～11:30 松永記念館 (0465-23-1377)	電力王と呼ばれた実業家で、数寄茶人としても高名であった松永安左エ門(耳庵)が晩年を過ごした居宅「老櫨荘」や、日本の庭園100選にも選ばれた庭園、展示などをご案内いたします。	無料 先着 30名	電話 1/23(木)まで 松永記念館(小田原市郷 土文化館分館)リレー係 0465-23-1377

日時	内容	参加費 定員	申込方法
13:30～15:30 人間国宝美術館 (0465-62-2112)	特別企画展示「人間国宝の人形」。愛らしい姿の人形は、見る人の心を和ませてくれます。当館では、これまで人間国宝の人形を積極的に収集し、人形は当館を代表する収蔵品となりました。日本を代表する人形作家が生み出す表現豊かな造形美と、優れたデザイン性を備える作品を心行くまでご堪能ください。近年新しく収集した平田郷陽や、野口園生の作品など、初公開となる人形も多数出展いたします。鑑賞後は、浜田庄司や金重陶陽、河井寛次郎、細川護熙など、有名作家が作ったお茶碗で抹茶をお出しします。	900円 抹茶付 30名	電話 1/23(木)まで 人間国宝美術館 リレー係 0465-62-2112
第197走 2/28 (金)			
9:35～11:00 小田原フラワーガーデン (0465-34-2814)	四季折々の花が楽しめる小田原フラワーガーデンの2月は、梅の季節です。公園の約半分の面積(約2ha)に広がる「溪流の梅林」は、約200種480本の梅が植栽されており、梅の品種は県内最多数を誇ります。 当日は梅のマメ知識や手入れ方法などのガイドツアーや、約300種類の熱帯植物が楽しめる「トロピカルドーム温室」のガイドツアーも行います。また当園の大人気イベント、すっぱいレモンが甘くなる!? 不思議な果実体験「ミラクルフルーツ体験」も行います。	200円 20名	電話 2/27(木)まで 小田原フラワーガーデン リレー係 0465-34-2814
13:15～15:30 鈴廣のかまぼこ博物館 (0465-24-6262)	当館は手づくりをコンセプトにかまぼこが実際に作られる過程を間近にご覧いただける他、自分自身でかまぼこを作ることが出来るなど、体験型の博物館です。当日は、かまぼこの歴史や板絵ギャラリーもご案内する他、かまぼこ・ちくわ手づくり体験教室にご参加いただけます。ちくわは体験終了後に熱々をお召し上がりいただけます。かまぼこのお渡しは15:30を予定しております。	1470円 40名	電話 2/23(日)まで ※必ずリレーで参加する旨をお伝えください。 鈴廣のかまぼこ博物館 ミュージアム・リレー係 0465-24-6262
第198走 3/26 (水)			
10:30～11:30 すどう美術館 (0465-36-0740)	アートは「心の糧」であり、人間が豊かに生きて行く上でなくてはならないものであって、どこの家でも現代の生活空間に合った絵を掛け、豊かさを享受する社会になってほしいというのが、すどう美術館の願いです。今回も日本の現代美術界をリードした作家(菅創吉、大沢昌助、難波田龍起、猪熊弦一郎他)の作品を展示し、その素晴らしさを知っていただきたいと思っています。館長が現代美術の作品の見方や展示作品についての解説も行います。	無料 30名	2館共通で電話 3/14(金)まで 小田原市尊徳記念館 ミュージアム・リレー 受付担当 0465-36-2381
13:00～15:00 小田原市尊徳記念館・二宮尊徳生家 (0465-36-2381)	当館は、二宮尊徳(金次郎)および報徳仕法の顕彰・普及を目的として建設されております。二宮尊徳の生涯における様々な事跡資料を展示するほか、アニメーションやジオラマで尊徳の生涯を再現するなどしながら、二宮尊徳の偉業について分かりやすく解説しております。当日は、隣接する尊徳生家のほか、捨苗栽培地跡や菩提寺である善栄寺へもご案内する予定です。	無料 50名	

【お申込み方法】 施設ごとに指定の方法(往復葉書またはお電話)でお申込み下さい。

往復葉書：往信面には、①参加希望の館園名、②申込者の住所・氏名・電話番号、2人以上で参加の場合は①②に加え、③参加人数、④参加者全員の住所・氏名・電話番号をお書き下さい。

返信面には、宛名欄に申込者の住所・宛名をお書き下さい。※締切日必着です。

電話：参加希望者の住所・氏名・電話番号、2人以上で参加の場合は参加人数と参加者全員の住所・氏名・電話番号をお伝えください。

*特に記載のない限り各開催日の3か月前から受け付けます。

*定員を超える申し込みがあった場合は、原則として抽選になります(必ずお1人・1グループにつき1回の申し込みをお願いします)。

*開催場所への集合、施設間の移動は各自をお願いします。

神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会(WESKAMS)事務局： 神奈川県立生命の星・地球博物館 企画普及課
〒250-0031 小田原市入生田499 TEL:0465-21-1515